

三田市立ゆりのき台中学校

令和2（2020）年度第1学期総集編

4月

7日（火）

☆第1学期始業式

第1学期始業式を行いました。2020（令和2）年度のスタートです。

登校してくる子どもたちの姿からは、進級した喜びと新学年への決意が伝わってきました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、着任式と始業式は放送での実施ということになりましたが、新しい先生の挨拶の際には、爽やかに温かい拍手が教室に沸き上がったということです。



9日（木）

☆第29回入学式

「夢」と「希望」に満ちた新入生218名を入学式で迎えました。

入学式も卒業式と同様に、プログラムは簡素化され、参加者も生徒・保護者の皆様（各家庭1名）・職員に限られました。

それでも、厳粛で優しく温かい空気が会場である体育館を包みました。全校生637人で、ゆりのき台中学校29回目の春が始動しました。



10日（金）

☆登校日

5月6日（水）までの臨時休校のなかでの登校日となりました。

1～3年生までがゆりのき台中学校にはじめて集いました。

家庭で検温、健康チェック、マスクを着けての登校が続きます。学校に着くと、手洗い、手指の消毒をして、教室に入りました。

各クラスでは、健康観察と家庭学習課題の確認などを行い、11時には下校しました。

短い時間、制限された環境のもとではありましたが、それでも子どもたちの笑顔が学び舎にあふれました。

しかしながら、夕方には、今後予定されていた週に一回の「登校日」が中止とされる発表が、三田市教育委員会からありました。

「緊急事態宣言」下の臨時休校です。

学校は休みとなりますが、心を合わせて、新型コロナウイルス感染症の予防、「命」を守る取り組みに努めていければと切に願います。

保護者の皆様、地域の皆様、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



17日（金）

☆臨時休校

10日の夕刻に登校日が中止と決定されてから一週間が経ちました。

子どもたちの姿のない、寂しい毎日が続いています。

しかしながら、今は、「新型コロナウイルス」から「命」を守ることを、ひとりひとりが心がけることが大切です。

みんなで心をあわせて、かけがえのない「命」を守りましょう。

ところで、毎日、「緑化ボランティア」の皆様が交替で、美しい花壇の手入れと水やりをしてくださっています。

ボランティアの皆様には、心よりお礼申し上げます。

春のこの時期、校内はたくさんの花に美しく彩られています。

実物のようにはいきませんが、せめて写真だけでもと下に掲載します。

少しでも心を和ませてもらえればと願います。



24日（金）

☆健康管理 ～ランニングで注意すること～

臨時休校が続き、生徒の皆さんは不安な毎日を送っているのではないかと、先生方も心配しています。

「密」を避け、感染を予防するため、学校職員も交替で在宅勤務をしています。

自動車で走っていると、昼間ですが、特に朝夕に、ランニングをしている人々を、子どもおとなを問わずたくさん見かけます。

「心」と「体」の健康を保つため、体をしっかり動かすこと、特に外気にふれながら運動することは、とても効果があります。

ぜひ、生徒の皆さんにも、続けてほしいと思います。

ただ、その中で残念なことがひとつだけあります。それは、いっしょに走っている人と近い距離で話しながらランニングをしている光景を、たまに見ることです。

人との距離を適切にとらないことにより、またその距離でマスクをせずに話すことにより、「密」が発生してしまいます。

せっかくの運動。十分に注意をしてランニングにチャレンジし、健康の保持増進に努めましょう。

生徒の皆さんが健康に過ごすこと、そして学校再開の日に、皆さんの笑顔に出会えることを、心から願っています。

ます。

保護者、地域の皆様も、どうぞご自愛ください。



27日（月）

☆「SHR」のページ

先日、ある方からありがたいお言葉をいただきました。それは、「ゆりのき台中学校のホームページは素敵だ。休校によって家庭と学校が分断されているような感覚になる中、ホームページの更新により、確かにそこには学校があって、先生の息遣い、子どもたちを思う気持ちが存在し、子どもも保護者も学校を感じることができる。」という内容のものです。本当に嬉しいメッセージでした。

「新型コロナウイルス」に対して私たちは無力です。それでも、学校は、今できることを、全力でしていきたいと考えています。

今できること、そのひとつがホームページの活用です。家庭と学校との距離を少しでも縮められるよう、ホームページの充実に努めます。

この日、ホームページ内「臨時休校について 生徒の皆さんへ」の中に、「『SHR』のコーナー」を新設しました。

このコーナーでは、学校があれば毎朝または下校前に、担任の先生から伝えられるであろう、時事的な話題などを紹介していきます。できる限り、毎朝（土日祝日は除く）9時までには発信したいと思っています。

生徒の皆さんはもちろんのこと、保護者の皆様、地域の皆様にもご覧いただければ幸いです。

28日（火）

☆校歌 ～青春に希望のせて～

ゆりのき台中学校は、平成4年に開校しました。

開校後しばらくして、「校歌」が完成しました。

「青春に希望のせて」で始まる本校校歌。作詞は初代校長の前田武司先生、作曲は音楽科の細見博子先生です。

臨時休校によって、入学してまだ2日しか中学校に通っていない1年生から、「『校歌』を早く覚えたい」との声がありましたので、ここに紹介します。

1年生の皆さんはもちろんのこと、2・3年生、卒業生の皆さん、保護者、地域の皆様もぜひお聴きください。

29日（水）

☆臨時休校期間延長

臨時休校期間が5月31日まで延長となりました。

4月28日に開かれた三田市「新型コロナウイルス感染症対策企画調整委員会」において、三田市立学校園の休校園期間が5月末日まで延長されると決定されました。

詳細につきましては、4月30日午後以降にホームページ等により、連絡いたします。

皆様には、ご理解ご協力をお願いいたします。

5月

3日（日）

☆憲法記念日

5月3日は「憲法記念日（＝日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する。）」。明日4日は「みどりの日（＝自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ。）」です。

1946（昭和21）年11月3日に日本国憲法は公布され、翌年5月3日に施行されました。日本国憲法は、前文で、政府の行為によって再び戦争の惨禍を引き起こさないという国民の決意を示しています。そして、「国民主権」、「基本的人権の尊重」、「平和主義（戦争放棄）」を3つの柱としています。

この日を機に、「新型コロナウイルス」対策とともに、「憲法」をご家庭での話題にいただければ幸いです。



5日（火）

☆こどもの日

国民の祝日に関する法律では、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する。」とされています。

この日は、「端午の節句」としてよく知られていますが、「菖蒲の節句」とも言われます。

古今和歌集の「ほととぎす鳴くや五月のあやめ草あやめも知らぬ恋もするかな」という歌は有名ですが、ここ

に詠まれる「あやめ草」は、現在の菖蒲のことです。

『あやめ』、『菖蒲』に、『花菖蒲』、そして『かきつばた』、どれがどうだったか？」と、5月になると毎年考えてしまいます。

5月5日「こどもの日」。今年も、「紫」や「青」などの花々が、「緑化ボランティア」の皆さんが手塩にかけてくださっている「ゆりのき花壇」で、楚々として優しく風に揺られています。



昨日、「緊急事態宣言」が新たな段階に入ると発表がありました。ゆりのき台中学校は、「命」と「心」を大切に、臨時休校中の家庭学習の充実を図るとともに、学校再開へ向けていかなる事態にも対応出来るよう、全力で準備を進めています。

皆様のご理解ご協力をよろしく申し上げます。

10日（日）

☆母の日

毎年5月の第2日曜に設定されていますが、この日だけでなく5月を「母の月」と考えようという動きもあるようです。

小学生の時に母を亡くした私にとって、この日はいくつになっても特別の日です。

6月第3日曜の「父の日」とともに、「『命』を愛しむ日」として、大切にしていければと思います。

12日（火）

☆感動そして感謝

11日（月）から、保護者の皆様にご来校いただき、臨時休校中の課題の受け渡しを行っています。

お忙しい中、また大変な折に、ご理解ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

また、保護者の方々から、「よくしていただいて、本当にありがとうございます。」や「先生方も大変ですね。頑張ってください。」など、心温まるお言葉をたくさん頂戴しました。

大変な状況のなか、わざわざ学校までご足労いただき、重い荷物を持って帰っていただいているにもかかわらず、ありがたいお言葉を頂戴し、職員一同、感動しています。

皆様、本当にありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

そして、何よりも、皆様どうぞご自愛ください。



17日（日）

☆縁の下の力持ち～学校支援ボランティア～

朝から、緑化ボランティアの皆様が、「ゆりのき花壇」の植え替えをしてくださいました。

マスクをしての作業、いつも以上に大変でした。

お世話になった皆様に、心からお礼申し上げます。

学校は、社会は、このような見えない力、「縁の下の力持ち」の皆様に確実に支えられています。

ゆりのき台中学校は、このことを胸に、登校可能日そして学校再開に向けて、着実に準備を進めていきます。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしく申し上げます。



22日（金）

☆登校可能日

6月1日の学校再開に向けて、登校可能日を実施しました。

登下校及び教室内での「密」を避けるため、クラス別の分散登校としました。

各学年とも、奇数クラス（1・3・5組）は8：10～8：30に、偶数クラス（2・4・6組）は10：10～10：30に登校しました。

学校に着くと、石鹸による手洗いと手指の消毒のあと、教室で健康観察、臨時休校中の学習や生活の確認、今後の連絡などを行い、学年ごとに分かれて下校しました。

1時間という短い時間でしたが、生徒の皆さんとコミュニケーションでき、先生方はとても幸せそうでした。

登校時には「笑顔」があふれましたが、マスクと席間（身体的距離）もあり教室内では「緊張」した表情が目立ちました。

子どもたちが下校したあと、丁寧に消毒を行いました。

次の登校可能日は29日（金）、そしていよいよ6月1日からは学校再開となります。

「緊急事態宣言」は解除となりましたが、油断せず感染予防を続けるとともに、着実に学校再開の準備を進めていきます。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をよろしく申し上げます。



6月

1日（月）

☆学校再開

この日から、三田市立の学校が再開しました。

5月に2回、登校可能日はありましたが、授業は本当に久しぶりです。

「密」を避けるため、クラスをふたつに分ける形の「分散登校」を行いました。

今週は、出席番号奇数の生徒が午前、偶数の生徒が午後、それぞれ3時間の授業に臨みます。

「分散登校」は12日（金）までの予定で、来週は今週と入れかわり、出席番号偶数の生徒が午前、奇数の生徒が午後、少人数で学びを深めます。

「マスク」をしての授業、話し合い学習が十分にできないなど、たくさんの制限がありますが、それでも子どもたちの表情は輝いています。

臨時休校、「ステイホーム」が続き、生活のリズムがかわっています。すぐには、元のペースにもどすことは難しいでしょう。

子どもたちの「不安」や「心配」にしっかり寄り添い、あせらずゆっくと、学校生活を始めていきたいと思っています。



5日（金）

☆分散登校第1週終了

「分散登校」の第1週が終わりました。

今週は、出席番号奇数の生徒が午前、偶数の生徒が午後、登校しました。

それぞれ、毎日3時間授業を行いました。学校中に、子どもたちの「笑顔」があふれました。

とはいえ、3か月ぶりの連続登校、毎日の授業、さらに暑さも増すなかでの学校生活ということで、生徒たちの疲労も大きくなっています。土日の休みを有効に利用して、一度クールダウンしてくれればと思います。

次週（第2週）は、今週とは逆で、出席番号偶数の生徒が午前、奇数の生徒が午後、登校となります。

暑さも日に日に増し、窓をあげながらエアコンを使い、温度調節をしています。マスクを着けての生活は、体への負担が予想以上に大きくなっています。

水分補給をこまめにするなど熱中症にも十分に注意を払いながら、「新型コロナウイルス」対策を徹底しつつ、子どもたちの心にしっかりと寄り添い、無理のない形で授業を進めていきます。

皆様のご理解とご支援をお願いします。



写真：(左) ツバメ舞うなか下校 (中) 生花ボランティアさん「優しさの花」

10日(水)

☆入梅

近畿地方の梅雨入りが発表されました。

心配されるのは「大雨」による被害です。

わたしたちのまち「三田市」でも、過去に何度も、豪雨により被害が出ています。2018年の記録的豪雨は、皆様の記憶に新しいのではないのでしょうか。

「コロナ禍」の梅雨。豪雨での避難には「3密」が懸念されます。

「慈雨」ということばがあります。この言葉にふさわしい、やさしい「梅雨」になってくれることを心から願います。



分散登校も残り少しくなっています。来週からは、給食もはじまり6時間授業となります。部活動も再開します。

「新型コロナウイルス」を正しく恐れ、最善の対策を行いながら、しっかりと子どもたちの心に寄り添い、授業を進めていきます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

13日(土)

☆トイレのスリッパ ～きれいな心～

生徒用トイレに「スリッパ」が入りました。この「スリッパ」は、昨年度末に購入、今年度からトイレに設置したものです。

トイレに「スリッパ」がない施設、珍しいですね。「履き替え指導が難しい」という理由で、これまでは導入が見合わされていたということです。



どのトイレも、「スリッパ」がきれいに並んでいます。きれいに並んでいるのは、わたしたちが指導したからでも、校則に定められているからでもありません。

これこそが、ゆりのき台中学校生徒の普段の姿、心の現れです。

「ゆりのき中学校の子どもたちは素晴らしい」、職員みんなで「感動」しています。

こんなに素晴らしい子どもたちを、ここまで慈しみ育てこられた、保護者の皆様、地域の皆様、かかわってこられたすべての皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。

15日（月）

☆通常時間割開始 ～優しさの花～

給食も始まり、この日から6校時までの授業となりました。

ひとりひとりが「密」を常に意識して学校生活を送っています。

子どもたちは、マスク、手洗い、消毒、さらには身体的距離に気を配りながらも、楽しく充実した時間を過ごしています。

16日からは、部活動も始まります。

そんな特別な日となった今日の朝、生花ボランティアさんが奇麗なお花を届けてくださいました。

お花は、いつものように来客玄関（公衆電話横）に飾っています。皆様、ぜひご覧ください。





19日（金）

☆学校テレフォンライン（ハニーFM/82.2MHz）

ハニーFM「学校テレフォンライン」のコーナーに、ゆりのき台中学校生徒会が出演します。この日は、校長室で収録を行いました。臨時休校中のことや学校再開後の気持ちについて、生徒会執行部の二人が話しています。放送は、6月22日（月）10：20頃からの予定です。楽しい放送になっています。皆様、ぜひ聴いてください。



26日（金）

☆教育実習終了

6月8日（月）から3週間の教育実習が終了しました。今年度は、先生を目指す学生が5名、本校で教育実習を行いました。最初の1週間は「分散登校」、2・3週目は「通常授業」とはいうものの「新しい生活様式」のもとでの実習となりました。最後のSHR、生徒たちがこっそり準備した「別れ」のセレモニー。教室は「優しさ」に包まれ、「笑顔」の花がいっぱい咲きました。すべての実習生が本当によく頑張ってくれました。「新しい教育」を担う、いい先生になってください。応援しています。





7月

2日（木）

☆優しさの花

学校応援団の方から頂戴したきれいなお花の植え付けを、美化委員会が行いました。
新たな色が変わり、「ゆりのき花壇」はさらに美しく彩られています。
応援団の方に感謝し、いつまでも大切に育てていきたいと思えます。
また先日、生花ボランティアの方から新しいお花が届けられています。
緑化ボランティアの皆様から始まった、ゆりのき台中学校の「優しさの花」。
ゆりのき台中学校は、「優しさの花」に包まれ、「優しさの学校」として更に成長を続けます。



生花ボランティアさん（左）



美化委員会 花の植え付け（中・右）



5日（日）

☆部活動練習試合

6月15日（月）に再開した部活動ですが、昨日からは練習試合も可能になっています。
あいにくの雨、中止となった競技もありました。
「新型コロナウイルス」を正しく恐れながら、どの部も3年生を中心に代替大会を目標に美しい汗を流しています。

ゆりのき花壇に一輪咲いた「はるかのひまわり」も、全国の中学生に精一杯の声援を送ってくれています。



6日（月）

☆熊本豪雨

停滞する梅雨前線の影響で九州地方で3日夜から4日にかけて猛烈な雨が降り、気象庁は4日、熊本県、鹿児島県に大雨特別警報が発表しました。

豪雨により、球磨川の11カ所が氾濫、各地で土砂崩れが発生、広範囲で浸水被害が出ました。5日現在で、死者22人、心肺停止18人、不明11人、2000世帯が孤立、避難者は1500人以上と、甚大な被害が出ています。

尊い命を失われた皆様に哀悼の意を表するとともに、被災されたすべての皆様に心よりお見舞い申し上げます。近畿地方でも、6日から7日にかけて大雨が予想されています。十分な警戒が必要です。

7日（火）

☆2年生学年集会

2年生が8時30分から体育館で学年集会を行いました。

ドアも窓もすべて開け放ち換気をしっかり行いながら、また「密」を避けるため十分に身体的距離をとりながらの集会となりました。

「七夕」の日に、「次のゆりのき台中学校を担う素晴らしい学年にしていこう！」と願いをみんなで確認しました。



8日（水）

☆臨時休校

未明から豪雨となりました。

三田市に「大雨」警報が発表され、臨時休校となりました。

子どもたちは、各家庭で安全確保に努めてくれました。

保護者の皆様には、臨時休校にご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。



9日（木）

☆進路説明会

3年生の生徒と保護者の皆様を対象に進路説明会を行いました。

最初に、三田市内の兵庫県立4高等学校の先生から、各校わずか5分程度ながら、学校の特色についてお話をいただきました。4校の先生方の気持ちのこもった学校紹介に、大きな拍手が送られました。

「新型コロナウイルス」対策のため、全体でも50分あまりしか時間がとれませんでした。有意義な説明会にすることができました。また、説明会終了後も、多くの皆様からご質問をいただきました。

ゆりのき台中学校は、子どもたちの「夢」と「希望」に満ちた将来の実現を目指し、中学校卒業後の進路を、皆様といっしょに考えていきたいと思えます。

保護者の皆様には、いつでも、またどんなことでも、学級担任や進路担当教員、3年生の教員にお気軽にご相談ください。お待ちしております。



13日（月）

☆「優しさ」を「勇気」と「希望」に

この日の朝、「生花ボランティア」さんに新しいお花を届けていただきました。

「期末考査」を3日後に控え、心身ともに疲れが出始めている子どもたちの心を、明るくしてくれました。

子どもたちは、ボランティアさんからいただいた「優しさ」を、「勇気」と「希望」にかえ、「期末考査」にチ

チャレンジします。



15日（水）

☆夏の交通事故防止運動～かけがえのない「命」を守るために～

昨日、地域の方から、自動車を運転していて大変危ない思いをした、というお話をいただきました。

すぐに全体指導を行うとともに、登下校時の安全指導の強化を図っています。

かけがえのない「命」を守るため、ゆりのき台中学校は、子どもたちとともに考え、行動します。

この日から24日（金）までの10日間、「夏の交通事故防止運動」が始まっています。

「新型コロナウイルス感染症」の影響で交通の流れが変わっています。交通事故を防ぐため、①歩行者は信号の遵守と横断歩道の利用②自転車利用者は一時停止場所での確実な停止と左側通行③自動車運転者はシートベルトの正しい着用と安全確認の徹底を行うとともに、お互いに思いやりを持った行動を心がけたいものです。

後になりましたが、地域の皆様には、子どもたちをいつも優しく見守ってくださり、本当にありがとうございます。

「安全」で「安心」な登下校は、皆様のご尽力の賜物です。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

16日（木）17日（金）

☆期末考査

16日（木）17日（金）の両日で、1学期期末考査を行いました。

例年であれば、期末考査は3日間で行われますが、今年は臨時休校で失われた授業時間をカバーするため、2日間で9教科の試験を行いました。

入学試験や実力試験なみのハードスケジュールとなりましたが、生徒たちは主体的に学習を進め、試験に臨んでくれました。

暑さのなか、子どもたちは本当によく頑張りました。

保護者の皆様、ぜひ褒めてあげてください。





20日（月）

☆「猛暑」のなかで

本来であれば、この日は「1学期終業式」にあたります。しかし、今年度は3か月にも及び「臨時休校」で失われた授業時数を確保するため、まだまだ1学期は続きます。

7月下旬から8月上旬にかけては、1年中で最も気温が高い時期です。今まで以上に「熱中症」への備えが必要となってきます。教室では、十分に換気を行いながら冷房機器を活用し温度管理を行っています。それでも、教室内は快適とはほど遠い状況です。

子どもたちは、「新型コロナウイルス」と「猛暑」の両方に、不安を持ちながら学校生活を送っています。「体」だけではなく「心」のストレスが懸念されます。

例年とは違う夏、ゆりのき台中学校は、子どもたちの「命」と「心」を何よりも大切に、常に子どもたちに寄り添いながら教育活動を進めていきます。

保護者の皆様、気になること、不安なことなどありましたら、どんなことでも躊躇なく、担任や担当教員までご相談ください。

子どももおとなも、みんなで心をあわせて、「コロナ禍」の夏を、よりよいものにしていきましょう。

22日（水）

☆代替大会応援メッセージ

23日から各会場で三田市中学校総合体育大会代替大会が開催されます。

この日は、「生徒会」から選手に「応援メッセージ」が送られました。

3年生にとっては概ねこの大会が引退試合となります。

「自分」と「仲間」を信じた「最高のプレー」が期待されます。

頑張れ、ゆりのき台中学校！



25日（土）

☆代替大会前半～応援花～

23日（木）に始まった、三田市中学校総合体育大会代替大会です。

前半の3日間では、剣道、サッカー、ソフトテニス、ソフトボール、卓球、軟式野球、バレーボールの7種目で、熱戦が繰り広げられています。

曇り空や雨の中でしたが、晴れ晴れとした表情で、爽やかにプレーする3年生の姿が印象的でした。



また、23日朝には、「生花ボランティアさ」んから「応援花（優しさの花）」が届いています。子どもたちは、「優しさ」を「勇気」にかえて、ひとりひとりがきれいな「花」を咲かせます。



29日（水）

☆生徒総会

今年の「生徒総会」は、「密」を避けるため各教室での分散開催の形をとりました。

全校生徒が一堂に会してとはいきませんでした。放送設備を活用し既成概念を打ち破る、素晴らしい「生徒総会」を創り上げてくれました。

生徒会長からは、「生徒会目標」が「一期一会（笑）」であること、この目標には「一生に一度の出会いを大切に、笑顔で楽しもう」という思いが込められていることが、力強く伝えられました。

「生徒総会」の主たる目的は、一年間の活動方針並びに活動計画の承認ですが、今年の総会ではそれに加えて、「生徒会」の主権者である全校生徒の決意が紹介されました。一人一人のリアルな思いが、私たち教職員の「心」に響きました。



8月

4日（火）

☆個人懇談会

3日（月）～6日（木）の4日間です。

本当に短い1学期でしたが、期末考査も行い、各教科の評定も出ています。

おうちの方にご来校いただき、「コロナ禍」の1学期をいっしょに振り返り、実り多き時間にしています。

給食は、「夏季対応給食」になっています。

3日（月）、「生花ボランティア」さんに、「1学期も最後の週、あと少し頑張りましょう！」と、「応援花（優しさの花）」を届けていただきました。



6日（木）

☆広島原爆投下の日

1945（昭和20）年8月6日8時15分、広島に原子爆弾が投下されました。

あの日から75年目の朝、「コロナ禍」ではありますが、平和記念公園では平和祈念式典が行われました。

平和記念式典での小学生による「平和への誓い」。

「当たり前だと思っていた日常は、ウイルスの脅威によって奪われたのです。当たり前前の日常は、決して当たり前ではないことに気付かされました。そして今、私たちはそれがどれほど幸せかを感じています。」

「私たちの未来に、核兵器は必要ありません。私たちは、互いに認め合う優しい心を持ち続けます。私たちは、相手の思いに寄り添い、笑顔で暮らせる平和な未来を築きます。被爆地広島で育つ私たちは、当時の人々が諦めずつないでくださった希望を未来へとつないでいきます。」

これらの言葉が、私の心の奥底まで強く響きます。

今の本校生徒は、多くの生徒たちが、小学校の修学旅行で広島を訪れています。

学校では、子どもたちとともに、犠牲になられた皆様に哀悼の意を表するとともに、「平和」を尊重していくことを確認しました。



7日（金）

☆1学期終業式

放送での終業式となりました。

校長からは、「新型コロナウイルス」という見えない敵と戦いながら懸命に頑張った生徒たちに最高の賛辞を送るとともに、夏休みも「命」と「心」を大切にしてほしいと伝えました。

本日、子どもたちは1学期の通知表を持って帰っています。各教科の評定の数字も大切ですが、通信欄には各クラス担任の思いが込められています。保護者の皆様には、ぜひお子様といっしょにご覧ください。そして、1学期の頑張りを褒めてあげてください。

保護者の皆様、地域の皆様、学校支援ボランティア皆様、今学期も多くの皆様にたいへんお世話になりました。心からお礼申し上げます。

明日から9日間という短い夏休みです。どうぞご自愛ください。

